

# 前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第69号

H28. 6. 15

## “前芝学校”がスタートして ③

～ 前芝学校のお手本としての意識が、さまざまな姿で ～

今までも小中連携教育でつながりのあった前芝小・前芝中が小中一貫校“前芝学校”となったことで、教職員が一致団結して前芝中生をめざす姿にしたいと願い、子どもたちの指導・支援をしています。私たちの願い以上に子どもたちが素晴らしい姿を見せてくれているところを紹介します。

■4月7日の開校式での中学校生徒たちの姿勢。TV局の取材依頼があり、映し出された映像をあらためて見ましたが、中学生が皆、背筋をピンと伸ばし、視線を向けてしっかり話を聴いている姿に感心しました。



■前日4月6日には、会場づくりや校舎の掃除を、2, 3年88名だけで行いました。(6月4日の開校記念式典前日の会場づくりも同様でした) もちろん、それまでに会場準備が少人数でもスムーズにできるように、先生方や、業務長の加藤先生、事務主任の山本先生が、授業や他の仕事も忙しい先生方をカバーし、進んで“準備の準備”をしてくださっていました。教職員も「チーム前芝」で頑張っています。2, 3年生の“ここが終われば次はここ”と、少人数ながら、次々と一生懸命に準備や掃除をする姿に、転入してきた先生方も感心していました。



■前芝学校が開校した今年度、保小中合同運動会は61回目の開催となりました。ここ2, 3年、生徒が各種目の実行委員となり、練習から競技の仕方を皆の前で説明し運営する方法をとっています。こういう機会に「人前で自分の言葉で話す力をつけること」「リーダーとしての自覚を高めること」をめざして取り組んできましたが、今年も3年生が、自分の力を伸ばしつつ運動会を引っ張りました。先生方

の事前指導のもと、当日、器具係や放送係を担当した中学校委員会委員さんも、小学校高学年と共に運動会を支えました。新種目で必要な鉢巻の不足分は、バスケット部と園芸部の生徒が、土曜日の練習前に家庭科室で分担作業をして作ってくれていました。

3年生は、運動会の一週間前のある修学旅行も考え、4月から応援合戦のダンスを創作していましたが、1, 2年生や小学生にどのように説明するのかを、生徒の力で考えて進めるなど、当日に向けても、リーダーシップを発揮していました。



中日新聞 (5/31 掲載)

### 豊橋の前芝学校で運動会

## 園児、児童、生徒 一緒に



合同リレーで全力で走る子どもたち＝豊橋市の前芝学校で

本年度、豊橋市で初めての小中一貫校となつた前芝学校で、隣接する前芝保育園との「保小中合同運動会」が開かれた。

保育園、小学校、中学校が隣り合わせで立地することから始まり、六十一回目。一貫校となる素地を育んできた。

園児や児童、生徒約四百八十人が運動場に集合。手をつないで入場し、合同リレーで競つたほか、助け合いながら大玉送りや障害物リレーを楽しんでいた。

東愛知新聞 (5/29 掲載)

愛知新聞 2016年(平成28年)5月29日(日曜日) 社会カラー 《12》

# 伝統の3校合同 競技に汗

## 今年度から 豊橋・前芝学校で運動会

豊橋市前芝地区伝統の保育園・小学校・中学校3校合同運動会が28日、同市前芝学校であった。今年度から小中一貫校になり、整備された運動場でトラック競技や生徒オリジナル種目に汗を流した。61回目を迎えた今回も、隣接する園、同校の子どもたちが紅白に分かれて真剣勝負。2年ぶりに行われた「保小中リレー」や障害物リレーでは、児童や生徒と共に、園児も小さな体に声援を受けながら走り、汗を流した。中学生全員が参加したオリジナル競技では、児童たちから「赤、頑張れ」「白、負けるな」と応援の声が飛び交い、中学生たちが上級生の意地を見せる場面もあった。

(飯塚雪)

大縄を真剣に飛ぶ中学生ら。児童たちの声援が飛んだ豊橋市の前芝学校で

